

## 安全データシート

### 1. 化学品および会社情報

化学物質等の名称	2,3,5-トリヨード安息香酸 (2,3,5-Triiodobenzoic acid)
製品名	2,3,5-トリヨード安息香酸
整理番号	ZC19010-02
会社名	善ケミカル株式会社
住所	東京都台東区台東2-30-2 善ビル3階
電話番号	03-3839-5861
緊急時の電話番号	03-3839-5861
FAX番号	03-3839-5877
推奨用途および使用上の制限	合成中間体、植物成長調整剤など

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

物理化学的危険性	-
健康に対する有害性	急性毒性(経口) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3
環境に対する有害性	-

注) 上記のGHS分類で区分の記載がない危険有害性項目については「分類対象外」、「区分に該当しない」または「分類できない」に該当する。

#### ラベル要素

#### 絵表示またはシンボル



#### 注意喚起語

警告

#### 危険有害性情報

H302 飲み込むと有害  
H315 皮膚刺激性  
H319 強い眼刺激  
H335 呼吸器への刺激のおそれ

#### 注意書き

##### 【安全対策】

P264 取扱い後は顔や手などばく露した部位をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。  
P280 適切な保護具(保護手袋/保護眼鏡/保護面)を着用すること。

##### 【応急措置】

P301+P330+P311 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。  
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当を受けること。  
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。つぎにコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外し、その後も洗浄を続けること。  
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当を受けること。  
P362+P364 汚染された衣類は脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

##### 【保管】

該当なし

##### 【廃棄】

P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

他の危険有害性

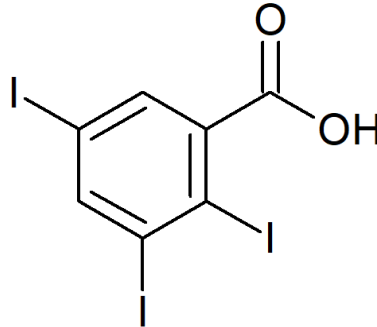
情報なし

### 3. 組成および成分情報

単一物質・混合物の区別  
化学名または一般名  
別名  
分子式 (分子量)

単一物質  
2,3,5-トリヨード安息香酸  
2,3,5-Triiodobenzoic acid, TIB, TIBA, 2,3,5-TIBA  
C<sub>7</sub>H<sub>3</sub>I<sub>3</sub>O<sub>2</sub> (499.91)

化学特性 (示性式または構造式)



CAS番号  
官報公示整理番号

88-82-4

分類に寄与する不純物および安定化添加物  
濃度または濃度範囲

化審法： 該当なし  
安衛法： 該当なし  
情報なし  
98.00 %以上

### 4. 応急措置

吸入した場合  
皮膚に付着した場合

新鮮な空気のある場所に移すこと。気分が悪いときは、医師に連絡すること。  
石けんと大量の水で洗うこと。

眼に入った場合

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師に連絡すること。  
水で数分間注意深く洗うこと。つぎに、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
ただちに医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。意識のない場合には何も与えないこと。  
ただちに医師に連絡し、その診断、手当てを受けること。

予想される急性症状および遅発性症状の最も重要な兆候および症状  
応急措置をする者の保護  
医師に対する特別注意事項

情報なし  
個人用保護具を着用すること。  
情報なし

### 5. 火災時の措置

消火剤  
使ってはならない消火剤  
特有の危険有害性

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類  
情報なし

特有の消火方法  
消火を行う者の保護

火災時には、加熱により分解して、刺激性および/または腐食性および/または有毒のガスと蒸気を発生することがある。  
情報なし  
適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

ただちに、すべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項

屋内など密閉された場所に立入る前に換気する。  
作業は風上から行い、風下の人は退避させる。  
作業の際には適切な保護具を着用すること。  
環境中に放出してはならない。環境規制に従って汚染された場所および物体をよく洗浄する。

回収・中和  
封じ込めおよび浄化方法・機材  
二次災害の防止策

漏洩物を掃き集めて、密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。  
水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。  
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い 技術的対策

特別な技術的対策は必要としない。

局所排気・全体換気

局所排気、全体換気を行う。

**安全な取扱いのための注意事項**

容器に、転倒、落下、引きずりなどにより衝撃を与えない。  
漏れ、溢れ、飛散を防ぎ、粉塵や蒸気を発生させないようにする。  
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。  
取扱後はよく手や顔などを洗い、うがいをする事。  
適切な個人用保護具を着用すること。  
休憩場所には保護手袋などの汚染された保護具を持ち込まないこと。  
強酸化剤との接触を避ける。  
情報なし  
特に技術的対策は必要としない。  
強酸化剤  
遮光した密閉容器にいれ、冷蔵庫(0℃)で、不活性ガスを封入して保管すること。  
情報なし

**保管**

接触回避  
衛生対策  
技術的対策  
混触危険物質  
安全な保管条件  
容器包装材料

**8. ばく露防止および保護措置**

管理濃度 未設定  
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

日本産衛学会(2007年版) 未設定  
ACGIH(2007年版) 未設定

設備対策 この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
ばく露防止のため、作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具 呼吸器の保護具 防塵マスクなどの適切な呼吸器保護具を着用すること。  
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。  
眼の保護具 側板付き保護眼鏡やゴーグルなどの適切な眼の保護具を着用すること。  
皮膚および身体の保護具 長袖作業衣などの適切な保護衣を着用すること。

衛生対策 取扱後はよく手を洗うこと。  
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

**9. 物理的および化学的性質**

物理状態 粉末～結晶状粉末  
色 白色～灰褐色  
臭い 情報なし  
臭いの閾値 情報なし  
融点 221℃  
凝固点 221℃  
沸点または初留点および沸点範囲 416℃  
燃焼性 情報なし  
爆発下限および上限/引火限界 情報なし  
引火点 情報なし  
自然発火温度 情報なし  
分解温度 情報なし  
pH 情報なし  
酸解離定数 pKa = 2.16  
粘度 情報なし  
動粘性率 情報なし  
溶解度 水: ほとんど溶けない。(3.61\*10<sup>-2</sup> mg/L 15℃)  
メタノール: 5%  
ベンゼンにわずかに溶ける。エタノール、エーテルにはよく溶ける。  
n-オクタノール/水分配係数(log Pow) log P = 5.66  
蒸気圧 1.34 \* 10<sup>-7</sup> mmHg / 25℃ (推定値)  
密度および/または比重 2.7985 (推定値)  
蒸気密度 情報なし  
粒子特性 情報なし  
蒸発速度(酢酸ブチル=1) 情報なし  
粉じん爆発下限濃度 情報なし  
最小発火エネルギー 情報なし  
体積抵抗率(導電率) 情報なし

**10. 安定性および反応性**

反応性 酸であるので塩基と反応して塩を生成する。  
化学的安定性 光により変質する恐れがある。  
危険有害反応性の可能性 塩基、還元剤、強力な酸化剤と反応する。  
加熱や燃焼により分解し、ヨウ素化合物を含む有毒なヒュームを発生する。

避けるべき条件  
混触危険物質  
危険有害性のある分解生成物

高温、直射日光  
塩基、酸化剤  
一酸化炭素、二酸化炭素、ヨウ化水素、その他のヨウ素化合物

## 11. 有害性情報

急性毒性 経口  
経皮  
吸入: ガス  
吸入: 蒸気  
吸入: 粉じん および ミスト  
皮膚腐食性/刺激性  
眼に対する重篤な損傷性/刺激性  
呼吸器感作性  
皮膚感作性  
生殖細胞変異原性  
発がん性  
生殖毒性  
特定標的臓器毒性(単回ばく露)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露)  
誤えん有害性

ラット: LD50 = 813 mg/kg, マウス: LD50 = 700 mg/kgに基づき、区分4とした。  
データなし  
GHSの定義における固体である。  
データなし  
データ不足のため、分類できない。  
具体的なデータはないが、刺激性があるので、区分2とした。  
具体的なデータはないが、強い刺激性があるので、区分2Aとした。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
呼吸器への刺激のおそれがあり、区分3とした。  
データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。

## 12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)  
水生環境有害性 長期(慢性)  
残留性/分解性  
生態蓄積性  
土壤中の移動性  
n-オクタノール・水分配係数  
土壤吸着係数(Koc)  
ヘンリー定数(PaM3/mol)  
オゾン層への有害性

データ不足のため、分類できない。  
データ不足のため、分類できない。  
データなし  
データなし  
データなし  
データなし  
Koc: 64(見積値)  
データなし  
当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物  
汚染容器および包装

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報  
航空規制情報

該当しない  
該当しない

国内規制

陸上規制情報  
海上規制情報  
航空規制情報

該当しない  
該当しない  
該当しない

特別安全対策

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。  
漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。  
重量物を上積みしない。

その他の注意

情報なし

緊急時応急措置指針番号

該当しない

## 15. 適用法令

消防法  
毒物及び劇物取締法  
労働安全衛生法  
船舶安全法(危規則)  
航空法  
化学物質管理促進法(PRTR法)

非該当  
非該当  
名称等を通知すべき危険物及び有害物  
名称等を表示すべき危険物及び有害物  
非該当  
非該当  
非該当

## 16. その他の情報

主な参考文献

Matrrial Safety Data Sheet 2,3,5-Triiodobenzoic Acid, Cefa-Cilinas Biotics PVT LTD  
オンラインデータ TIBA, Chemical Book  
PubChem データベース 2,3,5-Triiodobenzoic Acid,  
Safety Data Sheet 2,3,5-Triiodobenzoic Acid, Carbosynth Ltd, (2015)  
安全データシート 2,3,5-Triiodobenzoic Acid, 2018年10/18 改訂版

#### 記載内容の取り扱いについて

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の実験を対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

改訂履歴	2020年 7月 20日	作成
	2022年 3月 2日	適用法令を修正